

ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

氏名・職名	食物栄養科 特任助手 古 屋 七 虹 （ふるや ななこ） FURUYA Nanako
所属	食物栄養科
学位	短期大学士（食物栄養学）
資格・免許	栄養士
学歴・職歴	<学歴> 2019年3月 山梨学院短期大学食物栄養科 卒業 短期大学士（食物栄養学） <職歴> 2019年4月 山梨学院短期大学食物栄養科 助手（現在に至る）
担当科目	食品衛生学実験（栄養士コース） 食品衛生学実験（パティシエコース） 食品学実験 栄養学各論実習 スイーツマイスターⅢ 応用調理実習Ⅱ 給食運営実習Ⅱ 給食運営実習Ⅲ 給食運営実習Ⅳ 社会人基礎力育成講座Ⅰ 社会人基礎力育成講座Ⅱ 栄養士特講Ⅰ 栄養士特講Ⅱ
専門分野	栄養学
現在の研究テーマ	食品酵素を添加したやまなしジビエ（鹿肉）の焼成後の物性評価
競争的資金等の研究課題	該当なし
所属学会	該当なし
メッセージ	皆さんの学生生活が充実した日々となるよう、サポートしていきます。困りごと等ありましたら、気軽に相談して下さい。沢山の知識や技術、そして実践力の習得を目指し、ともに頑張りましょう。

教育	
2021年4月～2022年3月	
教育方針	学生の小さな声にも耳を傾け、より沢山の知識や技術を身につけられるよう支えていきたい。
授業	<p>授業の工夫</p> <p><応用調理実習Ⅱ・給食運営実習Ⅱ・栄養学各論実習></p> <p>提出物や実習内容について、学生の抱える不明点を聞き取り担当教員と把握し、学生への伝達を行った。実習中は、調理のみならず工原理や、現場での動線も学生に考えてもらえるよう、声掛けを行った。実習は主にグループで行うため、グループ間のスムーズなコミュニケーションを図るため各班の様子を見て回り、グループ活動が苦手な学生に対しては声をかけるなどの工夫を行った。</p> <p>大量調理では、学生が作成した帳票類の記入内容を事前に確認し、授業当日は円滑に大量調理が行えるよう指導した。帳票類の記入ミスがある場合は、教員側で手直しするだけでなく、反省点と改善策を学生に考える時間を与え、学生の更なる知識と技術の向上を支援した。</p> <p><食品衛生学実験・食品学実験></p> <p>実験プリントや配布資料は、使用した際に分かりづらい等学生の声があれば改善を行い、スムーズな授業運営に努めた。実験準備の段階では、学生が受け身の授業になりすぎないように学生の役割を明確にし、当日は学生主体の授業となるよう取り組んだ。操作手順が複雑な内容もあるため、随時各実験台を周り、不明な点は詳細に教えられるよう事前準備を行った。また、操作方法を示範台で実践、説明した際には、見にくいという意見があり、操作手順の手元を撮影した動画を編集、放映し、更なるスムーズな授業運営に努めた。</p>
	<p>授業改善のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験原理や調理実習の加工原理を事前に把握し、当日学生への質問にスムーズに対応できるよう事前準備を行った。 ・授業に対して不安な点や不明な点がある学生に対しては、学生時代の自らの体験を踏まえアドバイスを行い、少しでも安心して授業に参加できるよう取り組んだ。 ・学外での実習では、実習記録を実際に記入した学生の意見に耳を傾け、記入内容の検討、改善を行った。実習期間中は、不明点等があれば連絡するよう促し、学生と連絡を取り合う中で不安や不明点を払拭できるよう努めた。また、担当教員とともに学生の意見を把握することにより、来年度更なる授業の質の向上を目指す。

教育 (つづき)		
2021年4月～2022年3月 (つづき)		
ゼミ	ゼミ活動 (卒業演習) (修了研究)	中川裕子教授のゼミに参加し、ゼミ活動の補助を行っている。 ・やまなしジビエの有効活用に関する研究 ・やまなしジビエを活用した商品開発と料理レシピの製作補助 ・2021年11月、やまなしジビエ料理コンテストの運営補助
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	・やまなしジビエ有効活用に関する研究 ージビエ料理・加工品レシピ開発と物性評価ー
課外活動	・フーズサイエンスクラブ 顧問 ポリフェノール成分分析やレシピ開発等、学内の活動に加えて八ヶ岳薬用植物園でのセミナー参加等、学外でも精力的に活動し、クラブ活動の円滑な運営の支援、補助を行った。	
2021年3月以前		
主な教育業績	該当なし	
研究		
2021年4月～2022年3月		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) 食品酵素を添加したやまなしジビエ(鹿肉) の焼成後の物性評価 (共著)	2022年3月	山梨学院短期大学研究紀要 第42巻
(その他) 製菓販売における HACCP を導入した食品衛生管理の実践 (共著)	2022年2月	第8回 日本栄養改善学会 関東甲信越支部 学術総会
2021年3月以前 (主なもの)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
該当なし		

社会貢献

産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等

2021年4月～2022年3月

< 高大連携 >

- ・山梨県立笛吹高等学校 進路ガイダンス 学生支援及び運営補助 (2022年3月)
- ・山梨学院高等学校 食物栄養科学習体験模擬授業 助手担当 (2021年10月)
- ・山梨県立甲府昭和高等学校 食物栄養科学習体験模擬授業 運営補助 (2021年10月)

< 学外活動 >

- ・やまなしジビエ料理コンテスト 運営補助 (2021年11月)

< 学内活動 >

- ・卒業レポート発表会 要旨集作成補助 (2022年3月)
- ・管理栄養士国家試験対策講座 準備補助 (2021年9月)

2021年3月以前 (主なもの)

< 高大連携 >

- ・山梨県立笛吹高等学校 進路ガイダンス 学生支援及び運営補助 (2019年～2021年)
- ・山梨県立笛吹高等学校 フェスタ笛吹 学生支援及び運営補助 (2019年11月)
- ・山梨学院高等学校 食物栄養科学習体験模擬授業 助手担当 (2019年～2020年)

< 学外活動 >

- ・公益財団法人山梨県栄養士会 栄養・食生活情報編集委員会 (2020年)
- ・やまなしジビエを活用した商品開発セミナー 学生支援及び運営補助 (2019年～2020年)
- ・1型糖尿病サマーキャンプ 学生支援及び運営補助 (2019年～2020年)

受賞 ※個人、所属団体

農林水産省 第3回食育活動表彰 「教育関係者・事業者部門食費安全局長賞」(2019年)